

支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 1-1
科 目 (該当○印)	① 調査研究費 2 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	2 2 8 , 0 6 0 円	
支出年月日	令和 4年 7 月 1日	
支出内容	令和4年7月11日～7月13日, 行政視察(神奈川県大和市、山形県南陽市、東京都千代田区)への出張旅費	
支 出 先	別添, 領収書のとおり	

領 収 書 (該当○印)	① (別紙の領収書添付用紙へ添付) 無 領収書を添付することができないため, 上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 印
-----------------	---

領収書添付用紙

支出書整理No. 1-1

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 書

(会派名) 水曜会

2022年7月1日

(代表者) 大田 祐介 様

¥114,030

但、7月11日～7月13日
行政視察(神奈川県大和市、山
形県南陽市、東京都千代田区)
への出張旅費

[内 訳] 上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	75,130円	大和、南陽、東京
日 当	9,300円	3日
宿 泊 料	29,600円	2泊
()	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 石口 智志



領収書添付用紙

支出書整理No. 1-1

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 書

(会派名) 水曜会

2022年7月1日

(代表者) 大田 祐介 様

¥114,030

但、7月11日～7月13日
行政視察（神奈川県大和市、山
形県南陽市、東京都千代田区）
への出張旅費

[内 訳] 上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	75,130円	大和、南陽、東京
日 当	9,300円	3日
宿 泊 料	29,600円	2泊
()	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 喜 田 絃 平



研究研修・調査報告書

会 派 名	水 曜 会	報 告 日	令 和 4 年 7 月 25 日
代 表 者	大 田 祐 介 (印)	報 告 者	石 口 智 志 (印)
参 加 者	石 口 智 志 喜 田 紘 平		
実 施 日	令 和 4 年 7 月 11 日 ~ 令 和 4 年 7 月 13 日		
研究研修・調査等の場所	(行政視察) シリウスについて 神奈川県大和市文化総合拠点シリウス おきタクについて 山形県南陽市役所 行政のデジタル化について 東京都千代田区デジタル庁		
目 的	諸般の課題について先進自治体の事例に学ぶ。		

研修内容

○ 7 月 11 日 (月) 13 時 30 分～15 時 30 分

行政視察 文化創造拠点シリウスについて

文化創造拠点シリウスは、図書館、芸術文化ホール、生涯学習センター、屋内子ども広場を中心とした文化複合施設で、小田急江ノ島線、相鉄本線が交わる大和駅から徒歩 3 分という立地を生かして、座席数が 800 を超える新スタイル（滞在型）の図書館を含む施設としてオープンした。

「利用する人が主役」という考えから、座れないことがないようにとカウンター席、ラウンジ席、テラス席など計 795 の座席数を設け、館内にコンビニやコーヒーショップがあり、飲み物はどの階の席にも持ち込むことができる。ラウンジ席等は有料で 1 時間 100 円から、その他スタジオや講習室、大小会議室、多目的室、保育室等があり、いずれも有料だが、各室合わせて 1 日平均 9,000 人の利用があり、各年齢層の居場所づくりを担うとともに高齢層にも外出を促すことからコミュニティの確保やフレイル予防も期待されている。

○ 7月12日（火）14時～16時

行政視察 おきタクについて

南陽市の沖郷地区の全住民（約2,000戸）で沖郷地区地域公共交通運行協議会を構成し、60歳以上の登録者が自宅とおきタク乗り場（予め地区内に設定された医療機関や商店、公共施設等）の間を片道500円でタクシー利用（差額を協議会が負担する）する仕組みで、利用するには前日予約が必要で、乗り降りのいずれかは自宅でなければならない。

既存のタクシーを利用するため、特別な運行車両や運転手の確保が必要ないことや利用手続きが簡単なこと、運行経費も利用実績に応じたものとなり余分な経費が掛からないことが利点とされる。

令和3年度の協議会負担額（メーター料金から利用者負担額500円を引いた額）は190万円となっており、住民（1戸当たり200円）と行政（国1/2、県1/4、市1/4）で負担している。

令和2年2月末現在では、対象者の約15%が登録し、登録者の約34%が実際に利用しており、利用者アンケートでは、外出機会が増えたと回答した人が約36%となっている。

○ 7月13日（水）13時～14時

行政視察 行政のデジタル化について

デジタル庁を訪問し、副大臣から行政のデジタル化に係る国の施策（助成）について伺った。

デジタル田園都市国家構想推進交付金については、デジタルを活用して地域の課題解決や魅力向上に取り組むもので上限1億円の補助が受けられ、先進自治体において、母子健康手帳アプリやオンライン診療、オンライン授業等工夫を凝らした特色ある事業を展開されている。

先進事例である北見市の書かない窓口や、高校生のための自習スペースなど福山市が取り組むべき施策の方向性について意見交換を行った。

いずれの施策も、本市の課題（市街地の活性化、若者の居場所づくり、高齢者の外出支援など）に大きなヒントを与えてくれるものであり、今回学んだことをそれぞれが党派として整理し、議会質問等を通して市に提案していきたい。

支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 1-2
科 目 (該当○印)	① 調査研究費 2 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	4 1, 4 2 0 円	
支出年月日	令和 4年 9月 5日	
支出内容	行政視察（北海道北見市、札幌市）中止に係る手数料等 発券手数料 15,180 円 払戻手数料 20,240 円 国内取扱手数料 6,000 円	
支 出 先	別添、領収書のとおり	

領 収 書 (該当○印)	① (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	無 領収書を添付することができないため、上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 印

領収書添付用紙

支出書整理No. 1-2

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 証

No. 75563

福山市議会 水曜会 様

2022年 8月 20日

金額		百	千	円
		¥	4142	0

但し 払戻手数料等
上記の金額正に領収いたしました



- 本社営業所 岡山県井原市井原町1-03
TEL (0866) 62-5511
- 真備営業所 岡山県倉敷市真備町有井192-1
TEL (086) 698-1588
- 福山営業所 広島県福山市御幸町中津原1708-1
TEL (084) 961-0525

収 入
印 紙

(内消費税)

- 現金
 - 小切手
 - 振込
 - クレジットカード利用
- 訳 (第17号の1の文書により印紙不要)

取扱者印



支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 1-3
科 目 (該当○印)	① 調査研究費 2 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	1, 1 0 9, 0 0 0 円	
支出年月日	令和 4年 10月 3日	
支出内容	令和4年10月18日～10月20日, 行政視察(富山県富山市)及び全国市議会議長会研究フ ォーラム(長野県長野市)への出張旅費及び取消手数料	
支 出 先	別添, 領収書のとおり	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="radio"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付) <input type="radio"/> 領収書を添付することができないため, 上記の 内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 大 田 祐 介
-----------------	---

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 書

(会派名) 水曜会

2022年10月3日

(代表者) 大田 祐介 様

¥100,290

但、10月18日～10月20日
 行政視察(富山県富山市)及び
 全国市議会議長会研究フォーラム
 (長野県長野市)への出張旅費

[内 訳] 上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	61,390円	富山、長野
日 当	9,300円	3日
宿 泊 料	29,600円	2泊
()	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 小林 茂裕



(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 書

(会派名) 水曜会

2022年10月3日

(代表者) 大田 祐介 様

¥100,290

但、10月18日～10月20日
 行政視察（富山県富山市）及び
 全国市議会議長会研究フォーラム
 （長野県長野市）への出張旅費

[内 訳] 上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	61,390円	富山、長野
日 当	9,300円	3日
宿 泊 料	29,600円	2泊
()	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 熊 谷 寿 人



(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 書

(会派名) 水曜会

2022年10月3日

(代表者) 大田 祐介 様

¥100,290

但、10月18日～10月20日
 行政視察（富山県富山市）及び
 全国市議会議長会研究フォーラム
 （長野県長野市）への出張旅費

[内 訳] 上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	61,390円	富山、長野
日 当	9,300円	3日
宿 泊 料	29,600円	2泊
()	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 早川 佳行



(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 書

(会派名) 水曜会

2022年10月3日

(代表者) 大田 祐介 様

¥100,290

但、10月18日～10月20日
 行政視察（富山県富山市）及び
 全国市議会議長会研究フォーラム
 （長野県長野市）への出張旅費

[内 訳] 上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	61,390円	富山、長野
日 当	9,300円	3日
宿 泊 料	29,600円	2泊
()	円	

(会派名) 水曜会(名 前) 五阿彌 寛之

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 書

(会派名) 水曜会

2022年10月3日

(代表者) 大田 祐介 様

¥100,290

但、10月18日～10月20日
 行政視察(富山県富山市)及び
 全国市議会議長会研究フォーラム
 (長野県長野市)への出張旅費

[内 訳]

上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	61,390円	富山、長野
日 当	9,300円	3日
宿 泊 料	29,600円	2泊
()	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 榊 原 則 男



(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 書

(会派名) 水曜会

2022年10月3日

(代表者) 大田 祐介様

¥100,290

但、10月18日～10月20日
 行政視察(富山県富山市)及び
 全国市議会議長会研究フォーラム
 (長野県長野市)への出張旅費

[内 訳]

上記正に領収いたしました

	金額	摘要
交通費	61,390円	富山、長野
日 当	9,300円	3日
宿泊料	29,600円	2泊
()	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 今岡 芳徳



(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 書

(会派名) 水曜会

2022年10月3日

(代表者) 大田 祐介 様

¥100,290

但、10月18日～10月20日
 行政視察(富山県富山市)及び
 全国市議会議長会研究フォーラム
 (長野県長野市)への出張旅費

[内 訳]

上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	61,390円	富山、長野
日 当	9,300円	3日
宿 泊 料	29,600円	2泊
()	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 大田 祐介



(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 書

(会派名) 水曜会

2022年10月3日

(代表者) 大田 祐介 様

¥100,290

但、10月18日～10月20日
 行政視察(富山県富山市)及び
 全国市議会議長会研究フォーラム
 (長野県長野市)への出張旅費

[内 訳] 上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	61,390円	富山、長野
日 当	9,300円	3日
宿 泊 料	29,600円	2泊
()	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 連石 武則



(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 書

(会派名) 水曜会

2022年10月3日

(代表者) 大田 祐介様

¥100,290

但、10月18日～10月20日
 行政視察(富山県富山市)及び
 全国市議会議長会研究フォーラム
 (長野県長野市)への出張旅費

[内 訳] 上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交通費	61,390円	富山、長野
日 当	9,300円	3日
宿泊料	29,600円	2泊
()	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 石口 智志



(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 書

(会派名) 水曜会

2022年10月3日

(代表者) 大田 祐介 様

¥100,290

但、10月18日～10月20日
 行政視察(富山県富山市)及び
 全国市議会議長会研究フォーラム
 (長野県長野市)への出張旅費

[内 訳]

上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	61,390円	富山、長野
日 当	9,300円	3日
宿 泊 料	29,600円	2泊
()	円	

(会派名) 水曜会(名 前) 木村 素子

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 書

(会派名) 水曜会

2022年10月3日

(代表者) 大田 祐介 様

¥100,290

但、10月18日～10月20日
 行政視察（富山県富山市）及び
 全国市議会議長会研究フォーラム
 （長野県長野市）への出張旅費

[内 訳]

上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交通費	61,390円	富山、長野
日 当	9,300円	3日
宿泊料	29,600円	2泊
()	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 羽田 俊介



領収書添付用紙

支出書整理No. 1-3

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

取消手数料 (1名分)

発券手数料 (日の丸旅行有限会社)	330 円
JR 取消料	2,480 円
ホテル取消 (相鉄フレッサイン長野駅東口)	3,000 円
合計	5,810 円

※ 日の丸旅行は請求書のみ、領収書無し

※ 相鉄フレッサイン長野駅東口ホテルは大会運営本部を通じて予約。10月4日に1万円×12名分を指定口座に振り込み。キャンセル時30%の手数料のため後日7000円が会派の通帳に振込予定。3000円の領収書は発行されない。



ひろさんキャッシュサービス

ご利用明細票

毎度ご利用いただきありがとうございます。

お取引区分	お取扱日	時間	取扱店番	機番
振込	04-10-040905		10595	
銀行番号	お取引店番	口座番号		
0169	1161-*****	00		
お取引金額				
¥120,000				
お取引	万円	五千円	二千円	千円
現金内訳	硬	貨		
	*	*	*	*
残高				

お取扱番号	コード	手数料	おつり	備考
0002		¥550		

(お振込明細・ご案内)



(お受取人)
みずほ銀行
東武支店
当座 [REDACTED]
トウワトツノツアース (カ様)

(ご依頼人)
74047クヤマツキ カスイヨウカイ様
電話番号*****

為替通番1002

- お取引金額をご確認ください。
- 裏面に、御注意がありますのでご覧ください。

研究研修・調査報告書

会 派 名	水 曜 会	報 告 日	令和 4 年 10 月 25 日
代 表 者	大 田 祐 介 	報 告 者	石 口 智 志 
参 加 者	小林 茂裕 早川 佳行 熊谷 寿人 五阿彌寛之 今岡 芳徳 大田 祐介 榊原 則男 連石 武則 石口 智志 木村 素子 羽田 俊介		
実 施 日	令和 4 年 10 月 18 日 ～ 令和 4 年 10 月 20 日		
研究研修・調査等の場所	行政視察 人が集まる館について 富山県富山市富山県美術館 全国市議会議長会研究フォーラム 長野県長野市ホクト文化ホール		
目 的	諸般の課題について先進自治体の事例に学ぶとともに、全国市議会議長会の研究フォーラムへの参加。		
研修内容 ○ 10月18日(火) 13時30分～16時 行政視察 富山県美術館 当館は、駅からのアクセスに課題があった富山県立近代美術館の施設の老朽化に伴い、平成29年に環水公園内へ移転改築された施設で、環水公園や立山連峰の眺望との調和を図るとともに、屋上はオノマトペ(擬音語、擬態語)から考えられた遊具を設置し美術館の休館日にも親子連れで楽しめる施設となっている。 またアトリエやホールなども美術館の主催事業がないときは、一般市民に開放しており、レストランやカフェとともに市民が気軽に集える場となっている。 近年はコロナ禍の影響があるものの、平成29年度の入館者数は百万人を超えており、これからの美術館のあり方のヒントを与えてくれる。 ○ 10月19日(水) 13時20分～14時20分 基調講演 コロナ後の地域経済 講師は、(株)日本共創プラットフォーム代表取締役の富山和彦社長で、コロナ後の地域経済を見据えながら、自らが手掛けられた地方の路線バスや鉄道、旅館			

等の生き残りについて、「分ける化」と「見える化」による徹底的 CX（顧客観察）にデジタル技術を活用することの重要性や、黒字化が可能なことを示された。

また経済が回復するにつれて圧倒的な人手不足の時代が来るとし、ここでもデジタル活用が生き残りの必須条件となると話された。

○ 10月19日（水）14時40分～16時40分

パネルディスカッション 地方議会のデジタル化の現状・課題と将来の可能性

人羅格氏コーディネーターのもと、岩崎尚子氏、牧原出氏、湯浅壘道氏、寺沢さゆり氏の4名によるパネルディスカッションが行われた。地方議会においてデジタル化の必要性が高まったのは新型コロナウイルス感染症拡大がきっかけだが、こうしたコロナ禍のみならず、災害時・平時においても議会機能を十分に発揮し、住民とのコミュニケーションを確保することの意義が大きいとのことだった。現状においては SNS などでの住民への情報発信など一部デジタル化が図られているところもあるが、これも一方通行のコミュニケーションとなっていることが多い。オンライン化による住民との関係の再構築が望まれるとのことだった。一方で、議会におけるデジタル化については検討すべき点もある。すなわち、本会議や委員会、地方自治法上の機能・権能は、現時点では法令制限・制約があるものが多い。会場からはこうした法令の制限・制約を改善してもらいたいという声もあがった。

○ 10月20日（木）9時～11時

課題討議 地方議会のデジタル化の取組報告

地方議会におけるデジタル導入について、谷口尚子氏コーディネーターのもと、取手市、可児市、西脇市の3市議長からの事例を受けた。いずれの市も議会内の議案共有のみならず、公聴会など市民とつながるための ICT 導入に力を入れており、Zoom での議会報告会などの事例を重ねていた。どの自治体も今の議会の状況において反対するものはいるだろうが、「できることから」少しずつ取り組む、まずは着手してみることだとのアドバイスがあった。

富山県美術館は、今までの常識にとらわれずいかに来館者数を増やし市民に愛される施設にするかという視点からも参考にすべき取組と思われる。

研究フォーラムではデジタル化をテーマとしてその重要性や課題について各方面から討議が重ねられた。本市議会においては、デジタル導入の設備はできているが、それを議員間や市民とのコミュニケーションを図るためのツールとしては使い切れていない。DX を図るにはもっと積極的な働きが必要である。まずは議員間で災害時など緊急時において相互連絡や協議が必要な際、オンラインによる協議ができるように準備・試験運用がまずは必要かと思われる。その後段階的にオンライン公聴会

や議会報告会を実施する道筋をつくっていくべきであろう。

いずれも、本市の課題やこれからの取組に大きなヒントを与えてくれるものであり、今回学んだことを会派として整理し、議会質問等を通して市に提案していきたい。

支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 1-4
科 目 (該当○印)	① 調査研究費 2 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	108,550 円	
支出年月日	令和 4年 10月 3日	
支出内容	令和4年10月19日～10月20日、 全国市議会議長会研究フォーラム（長野県長野市）への 参加費 及び振込手数料	
支 出 先	別添，領収書のとおり	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="radio"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	無 領収書を添付することができないため，上記の 内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 印

領収書添付用紙

支出書整理No. 1-4

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。



ひろびんキャッシュサービス
ご利用明細票

毎度ご利用いただきありがとうございます。

お取引区分	お取扱日	時間	取扱店番	機番
振込	104-10-040918		10595	
銀行番号	お取引店番	口座番号		
0169	1161-*****	00		
お取引金額		¥108,000		
お取引	万円	五千円	二千円	千円
現金内訳	*	*	*	*
硬貨	*	*	*	*
残高	*****			
お取扱番号	コード	手数料	おつり	備考
0005		¥550		

(お振込明細・ご案内)

(お受取人)
みずほ銀行
東武支店
当座
トウワトクマツキ (カ様)

(ご依頼人)
74047クマツキ カスイヨウカイ様
電話番号*****

為替通番1003
●お取引金額をご確認ください。
●裏面に、御注意がありますのでご覧ください。

支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 1-5
科 目 (該当○印)	① 調査研究費 2 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	3 3 8 , 7 6 0 円	
支出年月日	令和 4年 11 月 4 日	
支出内容	令和4年10月24日～10月26日まで3日間 石巻市・七ヶ浜町・陸前高田市への視察 <div style="text-align: right;">旅費</div>	
支 出 先	別添, 領収書のとおり	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="checkbox"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	<input type="checkbox"/> 領収書を添付することができないため, 上記の内容の支出をしたことを証明する。 <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 会派の代表者名 印 </div>

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 書

(会派名) 水曜会

2022年10月24日

(代表者) 大田 祐介様

¥112,920

但、10月24日から3日間
東北水産業・林業視察への出張
費

[内 訳]

上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	75,570円	
日 当	7,750円	2.5日
宿 泊 料	29,600円	2泊
()	円	

(会派名) 水曜会(名 前) 小林 茂裕

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 書

(会派名) 水曜会

2022年10月24日

(代表者) 大田 祐介様

¥112,920

但、10月24日から3日間
東北水産業・林業視察への出張
費

[内 訳] 上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	75,570円	
日 当	7,750円	2.5日
宿 泊 料	29,600円	2泊
()	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 早川 佳行



(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 書

(会派名) 水曜会

2022年10月24日

(代表者) 大田 祐介様

¥112,920

但、10月24日から3日間
東北水産業・林業視察への出張
費

[内 訳] 上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	75,570円	
日 当	7,750円	2.5日
宿 泊 料	29,600円	2泊
()	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 五阿彌 寛之



研究研修・調査報告書

会 派 名	水 曜 会	報 告 日	令和4年10月9日
代 表 者	大田祐介 (印)	報 告 者	小林茂裕 (印)
参 加 者	小林茂裕		
	早川佳行		
	五阿彌寛之		
実 施 日	令和4年10月24日 ~ 令和4年10月26日		
研究研修・調査等の場所	宮城県水産技術総合センター (25日9:30~11:00) 宮城県宮城郡七ヶ浜町 (25日13:30~15:00) 陸前高田市 (26日10:00~12:00)		
目 的	○水産振興特にワタリガニ(ガザミ)の資源量の増加の要因と漁獲場所について		
	○漁業系廃棄物の処理費の助成制度について		
	○地域産木材の利用拡大について		
研究研修・調査等の概要			
1 ワタリガニが東北大震災後、漁獲量が200倍に増加し、漁獲量が全国一となった要因について調査した。(宮城県水産技術総合センターにて)			
<ul style="list-style-type: none"> ・断定はできないが、震災による津波と地球温暖化によるものと推察される。特に、津波の影響については、陸上から土砂の流入により、海底の状況が大きく変化し、ワタリガニの生育環境に適し、資源量が大幅に増加したと推測している。 			
2 漁獲場所について、宮城県漁連、七ヶ浜町産業課水産商工課係、ワタリガニの漁労者の代表の宮城県漁業協同組合七ヶ浜支所運営委員への調査。			
<ul style="list-style-type: none"> ・刺し網とカゴ漁で主に刺し網漁を行っている。 ・捕獲場所について30メートルから10メートル。 ・稚カニは10メートルより浅い場所に多い。 ・漁獲量のピーク時と比較し昨年度は34%まで減少。 			

3 陸前高田市における漁業系廃棄物処理支援事業について

- ・補助制度について、陸前高田市においては、漁業が主幹産業であり、経営改善の為、廃プラ、発砲、フロートについては、平成26年度から補助開始。補助については、三分の一の額を補助。
- ・養殖残渣についても昨年度から同様の補助制度を創設。

4 陸前高田市における。地域産木材の利用促進について

- ・市内面積の80%が森林面積で、多くの森林が41～45年生の9齢級で伐採時期を迎えている。
 - ・平成24年度から、地域材利用促進事業費補助制度を創設。
 - ・補助内容は、市内で伐採された木材5立方メートル以上利用する場合、地域材使用量立方メートルあたり2万円（上限50万円）が支給。
- 今後、担い手の確保と共に、木材利用促進法の改正に対応した見直しと共に、地域内の資源循環と経済循環の仕組みの再構築が課題。

所感について

- ・福山市の水産物の漁獲量は、瀬戸内海に面する自治体の中で突出した減少となっている。
- 改善策として、川砂の海への投入等が、資源量の回復に有効ではないか？
- ・福山市においても漁業系廃棄物の処理費の助成制度が必要である。
 - ・地域産木材の利用と森林保全について、陸前高田市と比較しても取り組みが遅れていると思う。
- 更なる取り組みが必要と思う。